

第8回
中国圏広域地方計画学識者等会議
キャッチフレーズとロゴマークについて

中国圏広域地方計画推進室

令和7年6月4日

キャッチフレーズとロゴマークについて

キャッチフレーズ(案)

『ちゅうごく2035 人が活きる、地域が活きる』

■コンセプト

- 「ちゅうごく2035」 中国圏の10年後に向けた計画であることが一目で分かるように
 「人が活きる」 活躍人口の創出と、それによって形成される4層の生活圏が有機的に連携することで、将来にわたって生活し続けられる事を表現
 「地域が活きる」 地域資源の活用と、地域の成長を表現

【計画の理念】

活躍人口の創出、地域資源が持つ力を最大限発揮し、あらゆるつながりを再構築・強化することで、持続的に成長させる。

(参考:他のキャッチフレーズ候補)「自分らしく活躍できる ちゅうごく2035」「自分らしく活躍し、暮らし続けられる地域へ」「つなぐ、活躍、成長」等

ロゴマーク(案)

■コンセプト



- 分散型の地域構造からなる多様な歴史・文化と、地域に根ざした様々な産業をイメージし、複数色のグラデーションを採用。
- 中山間・島しょ部も含めた持続可能な生活圏の形成を目指すため、数多くの離島をできるだけ忠実に表示。
- 活躍人口とそれが生み出す明るい未来を、活発な雰囲気 of シャープなフォントで表現。
- 日本海と瀬戸内海の豊かさと、中国山地の恵みを表現するため、青と緑を基調としたカラーに。